

# 支部協だより

第174号

発行所  
 NTT労組退職者の会  
 沖縄県支部協議会  
 沖縄県浦添市城間4-35-1  
 NTT城間ビル7F  
 TEL.098-870-7101  
 FAX.098-875-7450  
 責任者  
 会長代行 松田竹徳

## 参議院 選挙

### 比例代表は 吉川さおり 選挙区は 夕カラ鉄美 支持をお願い致します。



### 夕カラ鉄美への支持、拡大をお願いします

故翁長知事の遺志を引き継いだ玉城デニー知事の誕生、県民投票の結果、そして、衆議院議員3区補欠選挙で、辺野古基地建設反対の民意が示されたにもかかわらず、安倍政権は埋め立て工事を強行し

ています。私たちは何度でも民意を示さなければなりません。「命どう宝」、「島んちゅの宝」すべて沖縄のために！平和の一議席を守るため、「夕カラ鉄美への支持、拡大をお願いします」



### 吉川さおり対話会を開催

国会の厳しい日程のなか、6月6日(木)に「吉川さおり対話会」を行いました。

吉川さおりさんからは、最初に参議院選挙に挑戦したのが2007年、年金記録問題が大きな問題となつて野党が躍進。今は安倍政権の支持率が高い状態であり、今選挙も厳しく、退職者の会の先輩方の支援もいただきながら引き続き国政



で頑張りたいとの表明がありました。幹事からは民主党政権がどうして衰退したのか、沖縄県のような野党共闘体制の構築など意見・要望を行

いました。吉川さおりさんからは意見を真摯に受け止めて反省し、今後の国会活動に活かしていく力強い決意表明をいただきました。退職者の会の皆様の支援をよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

### 2019\*トウシビー① おめでとう

いつまでも元気で「ちやーがんじゅー」  
 宮里 義雄

退職した年の6月から、スクールガードをしています。今年で7年目です。小学生の明るい挨拶の音が健康の源です。毎日、頑張っています。

### 宜野座 敏 男

おかげ様で古稀を迎えることができました。現在は健康と親睦をかねて退職者と現役のメンバーで月2回のゴルフコンペを楽しんでいます。

います。

### 仲宗根 玄 雅

毎朝のウォーキングと家庭菜園をやっています。虫の食い残しの野菜を食べて元気に暮らしています。

### 新川 善 正

お祝い金、誠にありがとうございました。毎日、囲碁やウォーキングを楽しんでいます。記念にウォーキングウェアを買いたいです。

### 宮城 理 文

果樹栽培をしながら、体力の維持向上のため、ジョギングで汗を流し、パークゴルフやグラウンドゴルフを仲間達と楽しんでいます。これからも人生を有意義に過ごしていきたいです。

### 手登根 順 義

60歳の還暦は同級生で盛大にやったので、72歳のトウシビーと云っても特に感想はありませんが、辺野古の問題で「勝つまであきらめない」という合言葉で頑張っています。(次号続く)

### \*うんじょう(貴方) 忘れていませんか？

沖縄支部協は「結まーる制度」があります。今年生まれ歳の方には祝い金があります。対象の方には支部協から通知を送りましたが、まだ数名の方が返送(振込口座の通知)がされていません。まだの方はぜひ支部協までお知らせください。

### 幹事の中んたく ひんたく

この記事を会員諸氏が見る頃は梅雨も明けているだろう。やがて長く暑い夏が始まる、会員の皆さん共々今年の夏を乗りきりたいものだ。

さて今年も70名近くの退職者の方々が退職者の会に入会した。ありがたいございます。注意しておきたいのが2つあります。皆さんの手元に「2019年共済契約更新のご案内」の封書が届いているかと思いますが、ぜひとも封書を開けて読んでいただきたい。現況の加入状況が書かれているはず。

一つめは生命共済です。同じ口数でも66歳からは掛け金が2倍近くなります。例えば65歳で5口加入だと年払い32000円が66歳では58500円になります。この額が11月20日に口座引き落としされるのですが、残高不足のため、問い合わせが多々あります。返送の締め切りは7月12日です。ぜひ一読してください。

二つめは確定申告です。今年退職した方は確定申告すれば大体の方が税金が還付されます。(収入にもよりますが)今から確定申告の準備をしましょう。3月か4月に国民健康保険を払ったとおもいますが領収証は必ず保管しておいてください。確定申告のやり方は来年お知らせします。今年やった会員の中では1万4千4万の還付がありましたとの報告がありました。

(副会長 金城幸男)



ただ今現役

生き生き通信

情案の人気乙女(?)は  
ジムやレザークラフト  
そして豊寿大学と日々挑戦中

宮里 佐枝子さん

(みやざと・さえこ)



入社は1972年というから、日本電電そして「復帰」初めての採用だ。宮里さんは当時夜間の専門学校に通っていて、その傍ら通建の職場でバイトしていた。そして同僚の父や家族の勧めで交換業務の講習を受け、免許を習得し日本電電に採用された。情案と一緒に働いた仲なのでコーヒーをいただきながらのインタビューとなった。

●番号案内の職場ですか、大変(筆者は番号案内と聞くと大変と云うのが口癖になって

入作業をやっていました。(7年前)

●この辺で写真撮影でもしましょうか。

待ってよ、スッピンだから口紅くらいつけていい。

(いいですよ、ちゅうらかあぎーに撮りますから。)

\*そしたら、紅い口紅つけてきた。

宮里佐枝子さんは情案時代、通称「さーこ」と呼ばれていて、同僚や先輩から可愛いがられたそう。本人曰く、楽しくていい職場だったとのこと。現在は豊見城の自宅で娘さんと一緒に住んでいる。4月からは豊見城市の豊寿大学に参加し、地元の歴史や沖縄の文化などを学んでいる。機会があれば何かに挑戦する姿勢が彼女の元氣と若さの秘訣かもしれない。



宮里さんの色鮮やかな作品

「会員の訃報について」  
謹んでご報告し、故人のご冥福をお祈りいたします  
奥平 幸三  
令和元年6月11日  
宮古島市在 75歳

●最近は何をやっているのですか。

近くに「カーブス」があるので、そのジムに行っています。あと豊寿大学と興味でレザークラフトなんかのサークルに通っています。習字はやっぱり、やらなかったりね。(苦笑)

●忙しいですね。那覇に行く機会はありますか。

バスでしょう、中々時間通りこないし、何かと大変よ。それでも月に1回くらいは元の職場の同僚と会って「ゆんたく」したりしています。

●体調はどうですか。

血圧が不安定で薬を朝夕飲んでいきます。それ以外は大丈夫よ。

●今後やりたいことは。

豊見城市の広報誌を見て、参加できるものがあれば挑戦したいです。

(聞き手 金城幸男)

星砂を拾い・水牛車に乗る 夜は交流を深めた八重山交流の旅

6・13、14日と本島から18名、宮古から8名総勢26名の参加でした。八重山地区協会員の事前の準備もあり、今回初めて竹富島にいき、水牛車に乗ったり、浜では星砂を手に取り、大はしゃぎするなど楽しい旅となった。夜は八重山の会員も加わり、舞踊あり太鼓あり、笛・三線・ハーモニカ演奏と芸能の島にふさわしい、総勢50人余の交流会となった。

2日目は石垣島一周観光し、無事帰途についた。今回初めて宮古地区協会員8名が参加し、思い出深い旅でした。参加した皆さん、八重山地区協会の皆さん、ありがとうございました。

参加者のコメント

担当幹事 渡嘉敷真雄

●竹富島では安里屋ユンタ発祥の地であることを知り、交流会では懐かしい知人との会話を楽しみました。八重山地区協会の皆さん、ありがとうございました。



宮古地区協のみなさん

宮古地区協会長 下里茂博

●八重山から 今回の八重山の旅は、いかがでしたが、宮古島からの参加もあり、前回の倍以上の参加者を迎えることができました。交流会では久しぶりに会う皆さんと旧交を深めました。このような企画がないと会う機会はありません。

大したおもてなしはできませんでしたが、次回はさらに多くの皆様のお越しをお待ちしております。

八重山地区協会長 平地正三



夜の交流会



竹富島にて